



UD純正部品



本カタログ記載の内容・仕様は予告なく変更することがあります。本カタログの車両イメージはすべてコンピュータグラフィックスでカタログ用に特別に制作されたものであるため、実際の車両とは仕様や色など多少異なる場合があります。

UDトラックス株式会社

〒362-8523 埼玉県上尾市大字壱丁目1番地
udtrucks.co.jp

A031 ①
1007.1704-10-8001.1007JP

Going the Extra Mile

UD Genuine Parts 高い品質と信頼性

UD純正部品は、UDトラックス専用に設計・開発され、厳格なテストを通じて安定した品質と高い性能が確認された部品です。

また、UD純正部品が、予期せぬ不具合を未然に防ぐとともに、長年にわたり車両全体の性能の維持に貢献し高い稼働率を実現します。

スピーディな供給体制

全国をカバーするネットワークであらゆる部品を迅速にお客様のもとへ

UD純正部品を選ぶことでスピーディな部品供給体制により、車両の稼働時間を最大限に高めることができます。全国4カ所にある部品センターの傘下には、169拠点のサービスネットワークを配置。豊富な部品在庫に加え、万一の在庫不足に備えて近隣の販売会社同士の連携も強化して、あらゆる部品の迅速な入手を可能としています。

UD純正部品の優位性

すぐれた性能をより長期間持続するUDトラックスの純正部品

UD車が、そのライフサイクルにわたって性能を発揮し、お客さまのビジネスに貢献すること。私たちはこの目的のために、徹底した試験を経て生まれた高品質の部品だけを「UD純正部品」としてお客さまにお届けします。UD純正部品なら、車両各部を構成するパーツと完璧にマッチし、UDトラックスならではの性能を発揮できます。また安定した品質は、計画通りのインターバルによるメンテナンスを実現。車両のライフサイクルコストを低減させるほか、予期せぬ車両トラブル防止と長年にわたる性能維持が可能となり、車両の稼働率を向上させます。

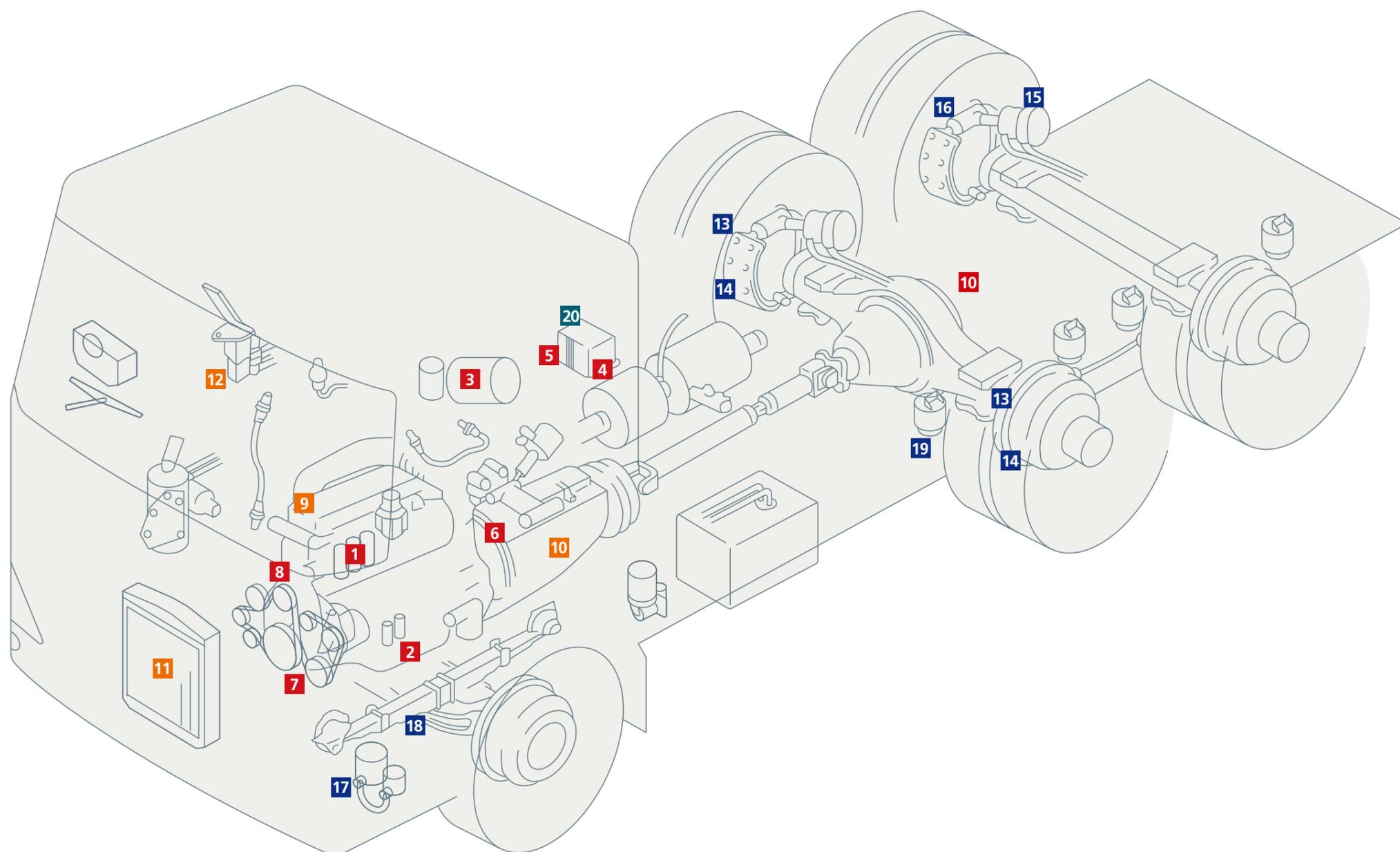


お客様のビジネスに、さらなる安心を。

「純正部品だからお届けできる安心がある」と、UDトラックスは考えます。

選び抜かれた素材と厳しいテストに裏打ちされた高い品質、そしてスピーディな供給体制。

常に変化するお客様のビジネスを、私達UDトラックスは、全力でサポートいたします。



エンジン / トランスミッション

- 1 オイルフィルター P.06
- 2 フューエルフィルター P.07
- 3 エアフィルター P.08
- 4 UDPC用フィルター P.08
- 5 尿素フィルター P.09
- 6 クラッチ P.10
- 7 ファンベルト P.10
- 8 サーモスタット P.11

油脂類

- 9 エンジンオイル P.12
- 10 ギアオイル P.13
- 11 ロングライフクーラント P.14
- 12 ブレーキフルード P.15

ブレーキ/サスペンション

- 13 ディスクブレーキ(ローター/パッド) P.16
- 14 ドラムブレーキ(ドラム/ライニング) P.17
- 15 ブレーキチャンバー P.18
- 16 エキスパンダー P.19
- 17 エアドライヤー P.20
- 18 リーフスプリング P.20
- 19 エアベローズ P.21

電装品

- 20 バッテリー P.22

*定期交換部品のリストにつきましては、P.24-27でご確認いただけます。
安全な走行のために、部品全体もしくは構成部品の定期的な交換が必要です。

1 UD純正オイルフィルター



エンジンオイルに含まれる不純物を効率的に除去。
エンジンの負担を軽減し、エンジンオイルのロングライフ化を実現します。

エンジンオイル内のダストやカーボン、酸化生成物、微小金属粉などの不純物を取り除き、オイルを清浄化するオイルフィルターには、ろ過性能と、エンジン始動時の瞬間的な油圧上昇にも対応する耐久性の両立が求められます。UD純正オイルフィルターは、高品質の特殊機能をろ紙に採用し、長期にわたるすぐれたろ過能力を実現。エンジンの性能低下抑止とエンジンオイルのロングライフ化を可能とします。

アドバンテージ

- エンジン始動直後から高負荷時まで、安定したろ過能力を発揮
- 不純物を効果的に除去、エンジンへのダメージを防止

メンテナンスのアドバイス

オイルフィルターは適交換部品です。エンジンの性能維持、ロングライフ化のため、適切なインターバルでの交換*をおすすめします。

*推奨交換インターバルはエンジンオイル交換と同じです。



2 UD純正フューエルフィルター



合成繊維で強化したろ紙を採用し、ろ過性能を強化。
不純物や水分を除去してエンジンをトラブルから守ります。

高性能化と電子制御化が進んだ現在のディーゼルエンジンは、すぐれた出力と燃費性能を両立させる最適な燃焼効率を実現するため、高度にコントロールされた電子制御燃料噴射システムを採用しています。そのインジェクターノズルの内径は0.15mm程という、精密部品です。もし燃料(軽油)内に微小な不純物や水分が含まれていた場合、こうしたノズルの目詰まりの原因となるだけでなく、燃料ポンプなどの摩耗や錆の原因ともなり、燃費や出力の低下、さらには重大なエンジントラブルの原因ともなりかねません。こうしたトラブルを未然に防ぐのが、フューエルフィルターの役割です。フューエルフィルターは、燃料に含まれる不純物や水分、また燃料補給時に混入した空気中のダストなどを取り除き、エンジンをトラブルから守ります。UD純正フューエルフィルターは、UDトラックの高性能ディーゼルエンジンに適応した高いろ過性能を発揮するため、合成繊維で強化され、ろ過性能にすぐれたろ紙を採用。エンジンへのスムーズな燃料供給を確保しつつ、不純物を確実に捕捉し、高いパフォーマンスを発揮します。また、Quon*での最長14万Km/2年(オイル2回交換毎)の交換インターバルによる経済性の高さも特徴です。



アドバンテージ

- すぐれた不純物捕捉性能で燃料供給系部品を保護
- ディーゼル燃料に含まれる水分を除去
- 耐久性、耐油性を備えたパッキンを採用、燃料もれを防止

メンテナンスのアドバイス

フューエルフィルターは定期交換部品です。燃料系統のトラブルを未然に防ぐため、最適なインターバルでの交換をおすすめします。



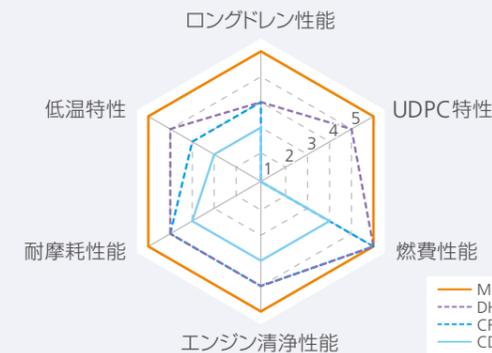
*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。
交換インターバルは、P24-27でご確認いただけます。

純正オイルMEGA MULTIの特徴

「MEGA MULTI VDS-4/DH-2」は、世界最高レベルの性能を持つエンジンオイルです。灰分の削減により、UDPC*2の詰まりとフィルター清掃間隔低下を防止。また年間を通しての使用が可能な10W-30のマルチグレードオイルは、冷間時のフリクションロスも小さく、高い省燃費効果を実現、経済性に貢献します。

*2)UDPC:UD車に搭載されている粒子状物質(PM)を低減させる機構

MEGA MULTI VDS-4/DH-2性能イメージ



3 UD純正エアフィルター



定期交換部品

**独自の発想で、清浄効果とロングライフを両立。
エンジン内部の傷みを防ぎ、メンテナンスコストを抑制します。**

空気中に含まれているケイ砂、アルミナ、カーボン、セメントなどの浮遊ダストがエンジン内に吸入されると、ピストンやピストンリングをはじめとするエンジン構成部品を摩耗させ、劣化を早めます。

UD純正エアフィルターは、細かさの異なる繊維を組み合わせた独自のろ紙を採用し、高い清浄効果と目詰まり抑制の両立に成功。エンジン内部の摩耗を防ぎ、エンジン本来の性能を長期間持続させます。



アドバンテージ

- 高いろ過性能でエンジン関係部品を摩耗から保護
- 耐候性、耐油性にすぐれたパッキンでダストリークを防止

メンテナンスのアドバイス

エアフィルターは定期交換部品です。トラブルの防止とロングライフ化を実現するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。

4 UDPC用フィルター



定期交換部品

**UDPC(UDパーティキュレートクリーニング)は、
フィルターを用いて排ガスに含まれるPM(粒子状物質)を捕集します。**

UDPCで捕集するPMは、燃やすことができる「すす」と、燃やすことができない「灰分」の2つに分かれます。この「灰分」がUDPCフィルターに徐々に堆積していくため、定期的な清掃が必要となります。UDトラックで清掃済みのUDPCと交換していただけます。



アドバンテージ

- UDPCはリサイクルによって供給されるので資源を有効に活用できます。
- UDPCは専用掃除機で「灰分」を確実に除去し、厳しい性能評価テストをクリアしています。

メンテナンスのアドバイス

UDPCは定期清掃部品です。トラブルの防止とロングライフ化を実現するため、適切なインターバルでの清掃をおすすめします。

5 尿素フィルター



定期交換部品



**アドブルー(尿素水)給水時に、
空気中のチリ・ゴミが混入することを防ぎます。**

アドブルー(尿素水)給水時に、空気中のチリ・ゴミが混入することを防ぎます。尿素SCR触媒で使用するアドブルー(尿素水)用のフィルターは、プレフィルターとメインフィルターの2段階で構成されています。プレフィルターでポンプモジュールへの異物混入を防ぎ、メインフィルターでドージングモジュールへの異物混入を防ぎます。

アドバンテージ

- プレフィルター、メインフィルターの2段階で、より確実に異物を除去。

メンテナンスのアドバイス

フィルターにゴミがたまると排気管内への尿素の添加ができなくなり、排ガス浄化機能が低下します。適切なインターバルでの交換をおすすめします。



6 UD純正クラッチ



エンジンの回転をトランスミッションに伝えるクラッチ。
UD純正クラッチディスクは確実なトルク伝達性とロングライフを実現しました。

クラッチは、エンジンとトランスミッションとの間で回転力を伝達、遮断するとともに、エンジンの回転数やトルク変化を緩和し、トランスミッションなど駆動系の構成部品を衝撃から保護する重要な役割を担っています。近年のエンジンの高出力化、大トルク化にともない、クラッチが伝える力はより大きくなり、エンジン本来の性能をフルに発揮するには、そのキャパシティや耐久性などを車両開発段階から検討された高品質の純正部品を使うことが不可欠です。UD純正クラッチは、パワートレイン特性に適合する素材をフェーシングに採用。より大きな摩擦面で効率のよい動力伝達を実現するとともに、温度特性も最適化することで、すぐれた耐フェード性も併せ持っています。

アドバンテージ

- 高品質の素材で高い耐久性、耐熱性を実現
- 適切なダンパースプリング強度で振動と騒音を最小化
- 車型やエンジン出力に応じた専用設計

メンテナンスのアドバイス

クラッチ交換時には、本来の性能維持とトラブル防止のため、
レリーズベアリング／パイロットベアリングの同時交換をおすすめします。

*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。



7 UD純正ファンベルト



UDトラックの車型ごとに専用設計されたUD純正ファンベルト。
高いトルク伝達性とロングライフによる経済性を両立しました。

ファンベルトは、ウォーターポンプやオルタネーターなど、エンジンの回転を利用して駆動する補器類に動力を伝える重要な部品です。UD純正ファンベルトは、厳選された高品質素材により、低い内部摩擦を実現しつつ、強度と耐久性を確保。またベルト形状を最適化することで、ベルト表面の摩擦力を高めるとともに、ベルトの摩耗を最小限に抑え、長いライフサイクルを可能としました。

アドバンテージ

- UDトラックの車型ごとに専用設計されたUD純正ファンベルト。
- 高いトルク伝達性とロングライフによる経済性を両立しました。
- エンジン型式にあわせ最適な長さや形状を採用。
- すぐれた柔軟性で回転を伝達。耐摩耗性も実現。

メンテナンスのアドバイス

ファンベルトは定期的なテンションの調整が必要です。定期的な点検を行うと
ともに、必要に応じた交換をおすすめします。



8 UD純正サーモスタット

エンジン始動直後から高負荷管理まで、
あらゆる条件でエンジン温度を適切に管理します。

ラジエーターへの冷却水供給をコントロールし、エンジン温度を適切に管理するサーモスタットは、水温や水圧がさまざまに変化する過酷な条件のもとでも、正確に働き続ける信頼性が求められます。UD純正サーモスタットは、実際の運行を想定した厳しいテストを通じ、高い強度と耐久性をそなえたバルブ、リターンスプリングなどにより構成され、あらゆる条件下で正確に作動します。

アドバンテージ

- すぐれた強度と耐久性を実現
- 暖機時間を短縮して省燃費にも貢献

メンテナンスのアドバイス

暖機に時間がかかる、水温の上がりが遅い、ヒーターの効きが悪いといった
症状は、サーモスタット点検・交換のサインです。



9 UD純正エンジンオイル



UD車用に開発され、厳しい実験を通じてその性能が磨き上げられたUD純正エンジンオイル。ロングインターバルとすぐれた機能を両立しました。

エンジンオイルは、各部品の作動を滑らかにする潤滑作用、高温からエンジンを保護する冷却作用のほか、清浄、密封、防錆など、エンジンの性能を維持、発揮する上で重要な役割を担っています。

そして、高出力と扱いやすいトルク、すぐれた燃費を目指して開発された現在のディーゼルエンジンが、その設計スペック通りの働きをするには、そのエンジンの性能に最適化された高品質のエンジンオイルを使うことが不可欠となっています。

磨き上げられた先進技術により開発され、厳格な品質基準をクリアしたUD純正エンジンオイルは、UDトラックの高性能ディーゼルエンジンがオイルに求める性能をハイレベルで実現する高機能オイルです。エンジンのコンディションを最適化し、トラブルのリスクを抑制します。UDのマルチグレードオイルは省燃費効果を発揮し、エンジンのトータルパフォーマンス向上をお約束いたします。またQuon※で最大7万km/1年間の交換インターバルを実現すると同時に、経済性と環境性能も両立しました。



アドバンテージ

- エンジンの状態を最適化し、エンジントラブルのリスクを最小化
- マルチグレードオイル使用時は、省燃費効果を発揮
- 長い交換インターバルでライフサイクルコストを低減※

*指定のUD純正オイルフィルター使用時

メンテナンスのアドバイス

エンジンオイルは、定期交換部品です。エンジンが持つ本来のパフォーマンスを発揮するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。

*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。
交換インターバルは、P24-27でご確認いただけます。

10 UD純正ギアオイル



過酷な環境下でギアを保護、潤滑。ESCOT専用ギアオイル及びデファレンシャルギアオイルは超ロングインターバルを実現しました。

■ESCOT専用ギアオイル

ディーゼルエンジンから生み出される強力なパワーは、トランスミッションを経由してタイヤへと伝えられます。そのため、トランスミッションの内部は、つねに回転するギア同士が摺動し、大きな圧力と熱、そして衝撃にさらされる、過酷な環境にあります。こうした環境のもと、ギアの動きを適切に機能させるためには、ギアの歯の表面に潤滑膜を形成して圧力と衝撃を緩和し、摩耗や焼き付きを防ぐギアオイルの働きが欠かせません。UD純正ギアオイルは、高い接触圧力に耐える極圧添加剤を含有。酸化安定性、泡止め性にもすぐれ、過酷な環境で働くギアをしっかりとガードします。さらにUD純正ESCOT専用ギアオイル「MEGA GL-4」は、化学合成油をベースオイルに使用、また高性能添加剤を使用することで耐熱性の大幅な向上を実現。オイルの劣化、スラッジの発生を抑制し、45万km/3年(ESCOT-VI)という、従来のギアオイルでは実現できなかった超ロングインターバル化を達成しました。またマルチグレード(75W-80)化による省燃費性能も特徴です。

*「MEGA GL-4」は、Quon(ポスト新長期排出ガス規制適合車以降) ESCOT車に適合。MT車は従来のUD純正ギアオイル(GL4, GL5)をご利用ください。



アドバンテージ

- ギアの摩耗を抑制、部品のライフサイクルを長期化
- 極圧添加剤を配合、衝撃吸収と油膜切れ防止を実現
- 耐熱性と泡止め性にすぐれ、高性能を安定して維持

メンテナンスのアドバイス

ギアオイルは定期交換部品です。ギアの摩耗、劣化を防ぎ、ロングライフを実現するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。

■デファレンシャルギアオイル「新UD純正シンセティックギアオイル」



エンジンのパワーを駆動輪に伝えるドライブライン上では、各ギアに大きな圧力や熱がかかります。こうした条件下で、摩擦を減らし、熱を抑え、ギアの金属面を保護しながらスムーズな動きを確保するために、オイルは大きな役割を果たします。新開発のシンセティックギアオイルは、安定した高性能を発揮する化学合成オイルです。内部の摩擦を低減させる低粘度オイルでありながら、高温時に油膜切れを起こすことなく、金属面の衝撃吸収性にも優れています。またオイル劣化が少なく、45万km/3年という超ロングインターバルも実現。さらに燃料の節約にも効果を発揮します。

アドバンテージ

- 内部の摩擦を抑制し燃費の向上に貢献
- 衝撃吸収性に優れ、ギアの金属面を保護
- 長期間劣化しにくくロングライフを実現

メンテナンスのアドバイス

ギアオイルは定期交換部品です。内部の摩擦を低減してギアの摩耗、劣化を防ぎ、省燃費を実現するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。平成28年排出ガス規制適合車のデファレンシャルには、必ずUD純正シンセティックギアオイルをご使用願います。

*その他の車種におけるギアオイルの油種および交換インターバルは、各車両の取り扱い説明書をご確認ください。



11 UD純正ロングライフクーラント(LLC)



UD純正ロングライフクーラントは、高い冷却性能、凍結防止、防錆性能とロングインターバルを実現しています。

トラックの動力となる水冷エンジンは、エンジンから発生する熱を、エンジン内部を循環する冷却水が吸収し、ラジエーターを通じて放熱することにより、冷却する仕組みとなっています。この冷却水に純水を用いると、凍結による破損、エンジン内部の錆や腐食など、さまざまな不具合の原因となります。そのため、冷却水には、凍結防止作用と金属の酸化腐食防止作用をもつロングライフクーラント(LLC)が使われます。

UD純正メガクーラントは、UD車のエンジンに使用される金属の特性にあわせて配合され、長期にわたる安定した冷却性能と、凍結防止、腐食防止性能を実現するLLCです。特殊添加剤の配合により、エンジントラブルの大きな原因となるシリンダーライナーやウォーターポンプのキャビテーション(冷却水の圧力変化により発生する気泡が破裂する際に生じる衝撃による損傷)を抑制。そして耐熱、耐酸化安定性にすぐれた防錆添加剤が、強力な防錆防食効果を長期間発揮し続けます。



アドバンテージ

- 長期間続く酸化腐食防止効果でロングライフを実現
- 冷却系部品へのダメージを抑え、メンテナンスコストを削減

メンテナンスのアドバイス

LLCは定期交換部品です。定期的な交換を励行することで、エンジンのトラブルを予防できます。なお、LLCは、蒸発により減少します。

日常的に液量の点検を行い、必要な場合は補充してください。またエンジンの故障やトラブルの原因となりますので、他銘柄のLLCとの混合使用はお避けください。

*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。
交換インターバルは、P24-27でご確認いただけます。

12 UD純正ブレーキフルード(AOH)



確実な制動力伝達と、ブレーキ系部品とのマッチング。
UD純正ブレーキフルードは、UD車に向けて最適化されています。

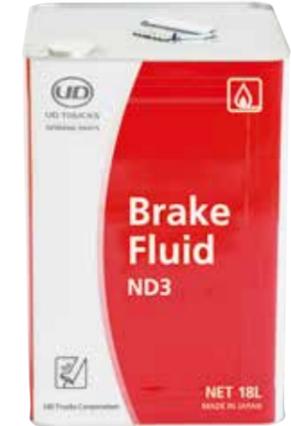
ブレーキフルードは、ブレーキペダルに与えられた踏力をホイールシリンダーやブレーキキャリパーなどに確実に伝える部品です。UD純正ブレーキフルードは、すぐれた吸水性と高沸点性を兼ね備え、さまざまなコンディションのもとでも長期間安定した性能を発揮。またブレーキ系部品に使われている素材とのマッチングも考慮した設計で、ゴムシールへの影響も最小限に抑えます。

アドバンテージ

- 粘度やゴム部品とのマッチングを考慮された組成を採用

メンテナンスのアドバイス

ブレーキフルードは定期交換部品です。吸水して沸点が下がることで発生するベーパーロック現象を防止するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。



13 UD純正ディスクブレーキ(ローター／パッド)

Quon 平成28年 排出ガス規制 適合車

乗用車のように滑らかでレスポンスの良い制動感覚。
優れた放熱性と速乾性で確かな制動力を発揮します。

放熱性と耐フェード性に優れたディスクブレーキは、積載時に長い下り坂を走行する際でも、確かな制動性能を発揮します。また、水の侵入の影響を受けにくいので、悪条件下でも安定した制動力を発揮します。ブレーキペダルの動きに素早く滑らかに応答し、制動時のショックも少ないので、大切な積荷の荷崩れ防止にも効果的です。

アドバンテージ

- パッド摩耗センサーによりメニュー画面で交換時期の目安を確認できます。
- パッドの交換もホイールを外すだけで容易に行うことができます。
- 構造上エキスパンダーを使用しないため、定期交換が不要です。

メンテナンスのアドバイス

ブレーキパッドは、安全にかかわる重要保安部品です。定期的な点検が必要です。



14 UD純正ドラムブレーキ(ドラム／ライニング)

Quon 平成21年 排出ガス規制 適合車 Condor

安全輸送に求められる確実なストップングパワー。
UD純正ブレーキドラムは、すぐれた制動能力と高い耐久性で安心をお約束します。

■ブレーキドラム

UD純正ブレーキドラムは、耐久性に富み、かつエネルギー吸収性にすぐれる独自配合の金属素材を採用。ブレーキの鳴き、ボディ振動の発生を最小限に抑え、長期にわたってすぐれた効きを発揮します。また設計においては、ドラムとライニング間のクリアランスを均一に保つ精度を実現。さらに放熱性にすぐれた設計で、フェード現象発生リスクを最小化します。



アドバンテージ

- 耐久性とエネルギー吸収性に富んだ金属素材を採用
- 高い放熱性で長寿命化と耐フェード性を実現

メンテナンスのアドバイス

ブレーキドラムとブレーキライニングは定期的な点検を行ってください。交換が必要な場合はともに純正部品のご利用をおすすめします。

■ブレーキライニング

トラックのブレーキは、ブレーキライニングをホイールとともに高速で回転するブレーキドラムに接触させ、運動エネルギーを摩擦による熱エネルギーに変換して作用します。UD純正ブレーキライニングは、UDトラックの車型や使用目的に合った設計で、過酷な使用条件下でも、確実な制動能力とすぐれた耐久性を発揮します。



アドバンテージ

- 長時間安定した制動力と耐フェード性を維持
- ブレーキドラムの摩耗や摩擦特性に最適化された設計

メンテナンスのアドバイス

ブレーキライニングは、ブレーキ装置の最重要部品のひとつです。定期的な点検を行うとともに、必要に応じた交換をおすすめします。



15 UD純正ブレーキチャンバー



定期交換部品

ブレーキ操作に応じてブレーキシューに安定した圧力を伝達。
高い信頼性によりトラブルを最小化した安心の運行を実現します。

ブレーキチャンバーは、圧縮空気の圧力をダイヤフラム経由でプッシュロッドに伝え、ブレーキシューを作動させる部品で、確実な制動力をブレーキへと伝えるたいへん重要な役割を持っています。高品質の素材を採用し、各車型に合わせて設計されたUD純正ブレーキチャンバーは、高い出力を安定的に発揮。すぐれた信頼性で、ブレーキシステムのトラブルを抑止します。

アドバンテージ

- ブレーキ操作に応じてブレーキシューに安定した圧力を伝達。
- 高い信頼性によりトラブルを最小化した安心の運行を実現します。

メンテナンスのアドバイス

ブレーキチャンバーのダイヤフラムは、定期交換部品です。予期せぬトラブル防止のため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。高い出力を発生し、安定した制動力を発揮し、すぐれた信頼性で、路上トラブルを回避します。

*Condorモデルの一部のみ対象



16 UD純正エキスパンダー



定期交換部品



中期ブレーキ規制に対応すべく2000年以降の大型車に採用された「ウエッジブレーキ」。エキスパンダーは、その主要部品です。

ウエッジブレーキは、従来のSカム機構部をウエッジ機構に置き換えたフルエアブレーキで、エキスパンダーはエア圧でウエッジがローラーを押し広げてプランジャーに伝達、ブレーキシューを作動させる大切な役割を持っています。UD純正エキスパンダーは、車型に応じた設計により、すぐれた制動性能を長期にわたって発揮します。交換インターバル 最長3年。

*交換インターバルは使用条件、走行距離によって異なります。

アドバンテージ

- 安定的な性能と長いライフサイクルを実現
- 車型に応じた最適設計で、安心できるブレーキ性能を発揮

メンテナンスのアドバイス

エキスパンダーは定期交換部品です。内部のグリースやゴム部品の劣化によるトラブル防止のため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。



17 UD純正エアドライヤー



トラックのあらゆる部分をコントロールする圧縮空気の水分や油分を除去。トラブルを未然に防止して安定運行に貢献します。

ブレーキやエアサスペンションなど、トラックの車載機器に利用される圧縮空気に含まれる水分や油分は、配管内の腐食や装置の故障等の原因となります。エアドライヤーは、内部の乾燥剤の働きにより、こうした圧縮空気に含まれる水分や油分を回収し、トラブルを未然に防止します。



アドバンテージ

- すぐれた除湿能力で、エア関連部品の劣化を抑制
- 除湿能力回復機能が高く、ロングライフ

メンテナンスのアドバイス

エアドライヤーは定期交換部品です。エア関連のトラブルを未然に防止するため、適切なインターバルでの交換をおすすめします。

*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。
交換インターバルは、P24-27でご確認いただけます。

18 UD純正リーフスプリング



車型と用途に合わせた専用設計と高品質の素材を採用。すぐれた走行安定性を実現し積荷へのダメージも最小化します。

UD純正リーフスプリングは、車型や用途ごとに最適化すべく、車種ごとの専用設計を採用。また耐久性を向上させるため、製造工程においても特殊な加工方法を用い、厳重な防錆対策も施されています。もし汎用品のスプリングが外見上同じに見えたとしても、路面振動等による荷崩れ防止、運転のしやすさ、快適性には大きな差があります。



アドバンテージ

- 強靱な特殊鋼に耐久性を高める表面処理と塗装を実施
- 専用設計で快適な乗り心地を実現、積荷へのダメージを最小化

メンテナンスのアドバイス

リーフスプリング破損時には、隣り合うスプリングにもダメージが及んでいる可能性があります。あわせての交換をおすすめします。

19 UD純正エアベローズ



積荷へのダメージが少ないエアサスペンション。エアベローズは、そのエアサスペンションの基幹部品です。

エアコンプレッサーで圧縮された空気を充填し、ボディを支えるエアベローズ。UD純正エアベローズは、車種、用途に最適化した設計で、走行安定性、乗り心地、安全性を高レベルで実現します。また高品質の天然ゴムと合成ゴムを特殊な比率で配合した素材を採用。気温などのコンディションの変化にかかわらず、安定した特性を維持することが可能となりました。



アドバンテージ

- 安全性と操縦安定性を両立させるサスペンション特性を実現
- シーズンを問わない安定した性能を発揮

メンテナンスのアドバイス

エアベローズからのエアもれは、走行安定性に影響し、荷崩れの原因ともなります。定期的な点検を行うとともに、必要に応じた交換をおすすめします。



20 UD純正バッテリー



定期交換部品

**充放電を繰り返す、トラック、バスの過酷な使用条件にも対応。
ロングライフを実現し高い経済性を達成しました。**

バッテリーは、エンジン始動というもっとも重要な機能のほか、確実な電気の供給により、年々電子化が進む現代のクルマの制御系を作動させる重要な役割を担っています。UD純正バッテリーは、深い充放電が繰り返されるトラック、バス向けに性能を最適化し、寒冷地での始動など、厳しい条件でも確実に作動。液漏れなどにも強い構造で、ロングライフをお約束いたします。



アドバンテージ

- トラック、バスの使用環境と充放電サイクルに最適化した設計
- ロングライフでメンテナンスコストを削減

メンテナンスのアドバイス

バッテリーは充放電の繰り返しで極板が劣化し、性能が低下します。突然のトラブルを防ぐため、日常的なバッテリー液の点検と早めの交換をおすすめします。

*交換インターバルは使用および走行条件、用途によって前後します。

定期交換の重要性

指定交換時期での交換が安全運行を確保します。

定期的なメンテナンスが必要な部品のうち、通常の外観検査で、経時劣化の判断が難しいものは、「定期交換部品」と呼ばれ、一定の走行距離や経過年数で、部品全体もしくは構成部品の交換が必要となります。

UD車の代表的な定期交換部品には、エアドライヤーやエキスパンダーなど、車両の性能や安全性を左右する重要な部品が数多く含まれています。

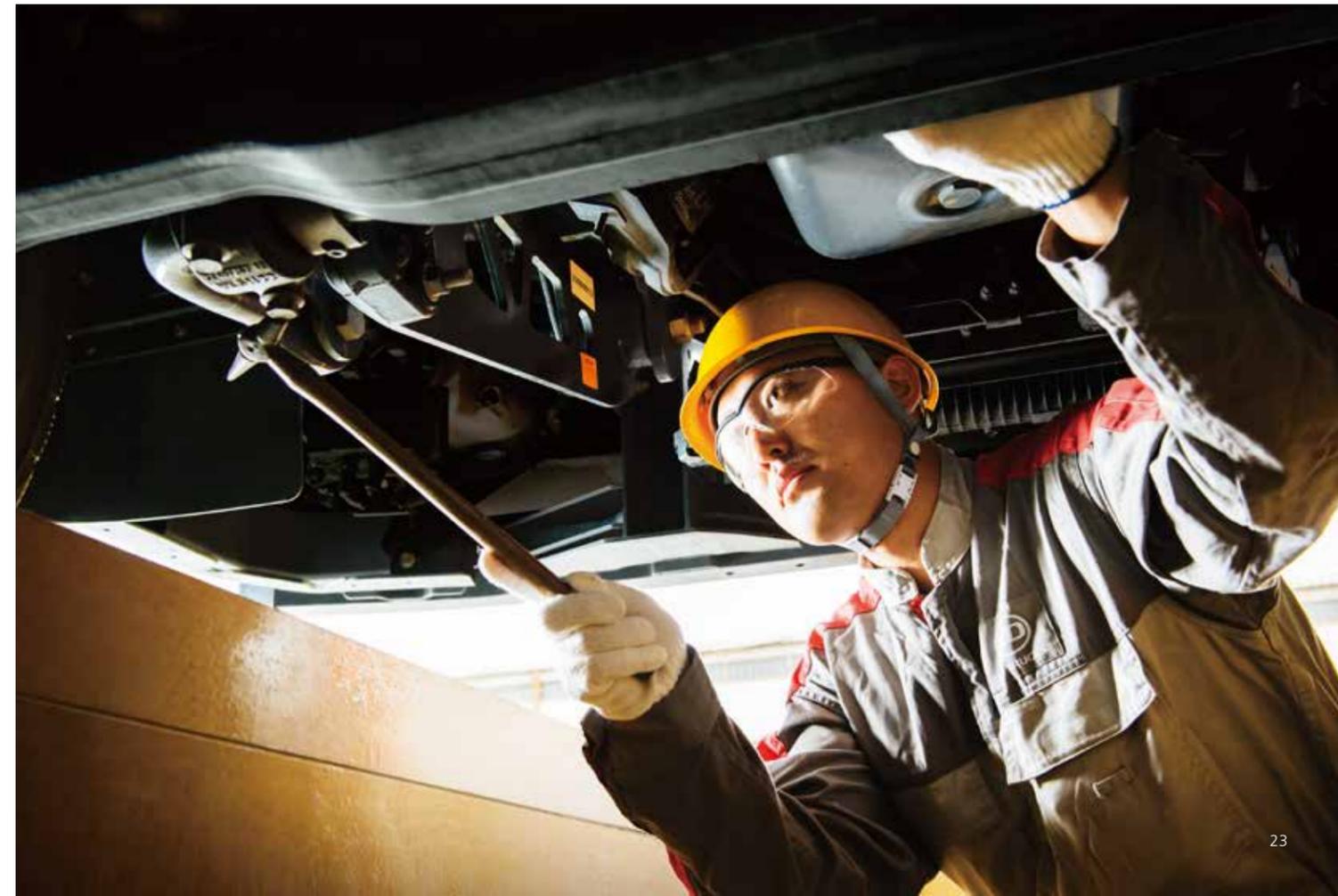
また近年のトラックには安全や環境に配慮した新機構が数多く組み込まれており、CVS(ブローバイガス還元装置)フィルター、尿素水フィルターなど、それにかかわる新たな定期交換部品も増えてきています。

定期交換部品は、外観の目視などでは、その状態の把握が困難です。安全運転を確保していただくためにも、指定の時期または走行距離ごとの交換をおすすめします。

純正整備という「価値」

お客様の愛車を最良の状態に維持し物流ビジネスの効率化に貢献

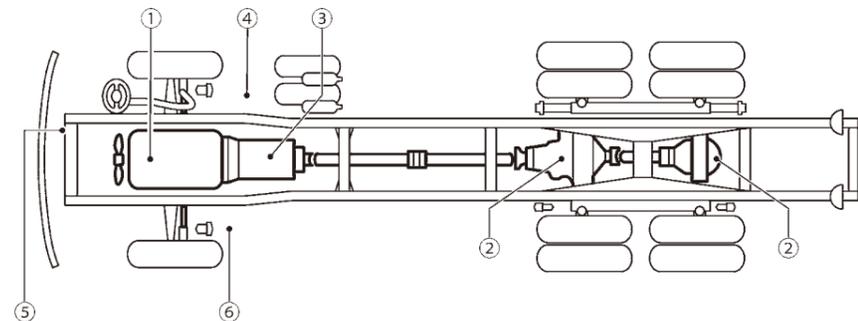
UDトラックスは、お客様につねにご安心いただけるサービスを目指し、スタッフの整備技術力向上に取り組んでいます。まず全国6つの地域にトレーニングセンターを設置し、UD車の修理、整備についての最新の技術と知識を教授するトレーニングプログラムを実施。その先進の知識を身に付けたスタッフが、全国各地のサービス工場で、UD独自の電子制御診断装置でお客様の愛車を診断、専用工具と純正部品を使って適切な整備を行います。UDトラックスのネットワークが誇る自動車整備国家資格取得者は、全国約1,900名。お客様の物流ビジネスをより効率化し、さらなる飛躍につなげるため、「故障したときに直す」よりも「本来の高い性能を最良の状態に維持する」ことを基本に整備を行い、お客様のトータルコストの削減に努めます。



Quon定期交換部品(平成28年排ガス規制適合車)

サービス データ

定期交換部品(油脂)給油箇所・交換時期



HS0877H

使用箇所	図番	使用油液類	交換時期	
			初期交換	定期交換
エンジン	①	純正UDエンジンオイル メガマルチVDS-4(分類VDS-4)	—	別表参照
		純正UDエンジンオイル エクストラマルチDH-2(分類DH-2)	—	別表参照
ファイナルギア	②	純正UDギア オイルシンセティック(分類GL-5)	—	450,000km走行毎 または3年毎
トランスミッション	③	下記以外	—	60,000km走行毎 または1年毎
		AT612F, ATO612F型	—	450,000km走行毎 または3年毎
パワー ステアリング	④	純正UDパワー ステアリング オイル デラックス	5,000km 走行時	60,000km走行毎 または1年毎
クラッチ	⑤	純正UDブレーキ フルードND-3(DOT3)	—	1年毎
冷却水	⑥	純正UDメガ クーラント(LLC)	—	500,000km走行毎 または4年毎
フィルター類	—	—	—	60,000km走行毎 または1年毎
	—	—	—	2年または エンジン オイル 2回交換毎
	—	—	—	2年毎
	—	—	—	エンジン オイル 交換毎 別表参照
	—	—	—	60,000km走行毎 または1年毎
	—	—	—	トランスミッション オイル交換毎
	—	—	—	300,000km走行毎

別表:エンジンオイルおよびオイルフィルター交換時期

平均燃費	年間走行距離	地形	総使用時間に対するアイドル時間の割合	交換時期(いずれか早く到達した時点での交換) 走行距離 / 時期 / エンジン運転時間*2	
				エンジンオイルの種類	
				純正UDエンジンオイル メガマルチVDS-4	純正UDエンジンオイル エクストラマルチDH-2
3.0 km/ℓ 以上	100,000 km以上	平坦地	25%未満	70,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*3	40,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*5
			25%以上	56,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*3	30,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*5
		丘陵地*1	25%未満	56,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*3	30,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*5
			25%以上	40,000 km 走行毎 / 1年毎 / 500時間運転毎	20,000 km 走行毎 / 1年毎 / 200時間運転毎
—	100,000 km未満	—	—	56,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*3	30,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*5
2.5km/ℓ 以上	—	—	—	56,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*3	30,000 km 走行毎 / 1年毎 / -*5
2.0km/ℓ 以上	—	—	—	40,000 km 走行毎 / 1年毎 / 500時間運転毎 *4	20,000 km 走行毎 / 1年毎 / 200時間運転毎*4
1.5km/ℓ 以上	—	—	—	30,000 km 走行毎 / 1年毎 / 400時間運転毎 *4	15,000 km 走行毎 / 1年毎 / 200時間運転毎*4
1.5km/ℓ 未満	—	—	—	16,000 km 走行毎 / 1年毎 / 400時間運転毎 *4	10,000 km 走行毎 / 1年毎 / 200時間運転毎*4

*1丘陵地

3%以上の勾配が全走行区間の20%以上、6%以上の勾配が全走行区間の1%以上
最大勾配20%を走行するお車をご使用される地形(平坦地/丘陵地)についてご不明な点は、UDトラックス販売会社にお問い合わせください。

*2車両停車中のPTO稼働時間やアイドル時間が車両走行時間より大幅に多い車両

(塵芥車、空港作業車、構内専用車など)についてはエンジン運転時間を基準にしてください。

*3建設現場でご使用される車両(ダンプ車、ミキサー車、産業廃棄物収集運搬車など)については「40,000 km走行毎 / 1年毎 / 500時間運転毎」の交換時期で交換してください。

*4ただし、前回の交換から燃料消費が12,000ℓに達した場合、その時点で交換してください。

*5建設現場でご使用される車両(ダンプ車、ミキサー車、産業廃棄物収集運搬車など)については「20,000 km走行毎 / 1年毎 / 200時間運転毎」の交換時期で交換してください。

*6ただし、前回の交換から燃料消費が8,000ℓに達した場合、その時点で交換してください。

架装の仕様やエンジンへの負荷がかかる使用環境(特殊なコンクリートポンプ架装、鉱山や採石場での使用など)によっては、上記の標準交換時期よりも早めの交換が必要な場合があります。

エンジン オイルは走行状況(燃費)に基づき、交換時期が近づくともマルチディスプレイにウォーニングを表示させる機能があります

(詳しくは取り扱い説明書の「メーター・ランプ・スイッチ類」の「マルチディスプレイについて」の項を参照してください)。

本表に基づいた交換時期、もしくはマルチディスプレイにウォーニングが表示した場合は、エンジン オイルおよびフィルターを交換してください

(ウォーニングは走行状況に基づいて表示するため、道路状況や運行状況により本表に記載された交換時期よりも早く表示することがあります)。

ウォーニングは最寄りのUDトラックス販売会社のサービス工場にて解除することができます。

また、使用するオイルの種類を変更される場合(VDS4以外を使用される場合)も、UDトラックス販売会社にて設定の変更をお願いします。

詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社のサービス工場にお問い合わせください。

定期交換部品(以下の部品は整備工場にて交換してください)

商品名	交換時期				交換距離	備考
	1年	2年	3年	4年		
パワーステアリング用油圧ホース				☆		
ブレーキホース(ゴムホース)		☆				
ブレーキ用エアバルブのゴム部品等		☆				
ブレーキチャンバー			☆			
ABSのモジュレーター		☆				
エアドライヤーの乾燥剤、フィルター、ゴム部品	☆					1年または100,000km走行毎
フューエルゴムホース				☆		
エアコンプレッサー用ゴムホース(→エアドライヤー)		☆				
ファンベルト			☆		300,000km	
ファンベルトオートテンショナー			☆		500,000km	
オルタネーターチャージレギュレーター(又はブラシ)					200,000km	
オルタネーターベルト			☆		300,000km	
オルタネーターベルトオートテンショナー			☆		500,000km	

予防整備(プリベンティブ メンテナンス) J

車両の点検整備(定期点検、定期交換部品の交換)は車両を最良な状態に保ち、突発的な故障を未然に防ぎます。

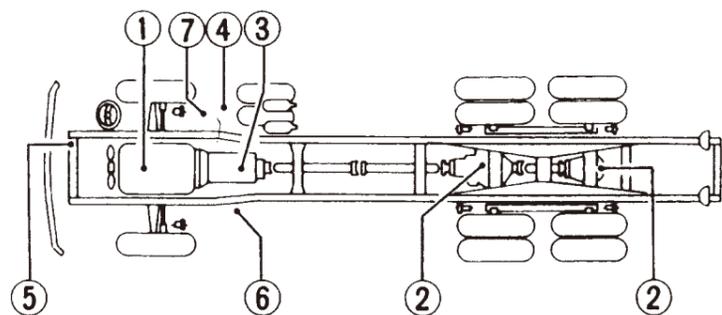
定期点検整備は今悪い箇所を整備するだけでなく、今後の劣化や摩耗の度合いを予測して予防的な整備をします。

予防整備は大きな故障や余分な出費を防ぐとともに、次の定期点検整備までの安心を提供します。

Quon定期交換部品(平成21年排ガス規制適合車)

サービス データ

定期交換部品(油脂)給油箇所・交換時期



US0370D

使用箇所	図番	使用油液類	交換時期		
			初期交換	定期交換	
エンジン	①	軽負荷使用車 (燃費が3.0km/ℓ以上)	—	—	70,000km走行毎 または1年毎
		中負荷使用車 (燃費が2.5km/ℓ以上)			56,000km走行毎 または1年毎
		重負荷使用車 (燃費が2.0km/ℓ以上)			40,000km走行毎 または1年毎
		激重負荷使用車 (燃費が1.5km/ℓ以上)			30,000km走行毎 または1年毎
		超激重負荷使用車 (燃費が0.8km/ℓ以上)			16,000km走行毎 または1年毎
	②	軽負荷使用車 (燃費が3.0km/ℓ以上)			40,000km走行毎 または1年毎
		中負荷使用車 (燃費が2.5km/ℓ以上)			30,000km走行毎 または1年毎
		重負荷使用車 (燃費が2.0km/ℓ以上)			20,000km走行毎 または1年毎
		激重負荷使用車 (燃費が1.5km/ℓ以上)			15,000km走行毎 または1年毎
		超激重負荷使用車 (燃費が0.8km/ℓ以上)			10,000km走行毎 または1年毎
ファイナルギア	②	下記以外	5,000km 走行時	—	60,000km走行毎 または1年毎
		RD-145型 RS-145型			純正UDギア オイルGL-5(分類GL-5)
		LSD仕純正			純正UDギア オイル90LSD(分類GL-5)
トランス ミッション	③	下記以外	—	—	400,000km走行毎 または3年毎
		AO612D, AT612D型			純正UDギア オイル メガ GL-4(分類GL-4)
パワー ステアリング	④	純正UDパワー ステアリング オイル デラックス	5,000km 走行時	—	60,000km走行毎 または1年毎
クラッチ	⑤	純正UDブレーキフルードND-3(DOT3)	—	—	1年毎
電動チルト油圧ポンプ	⑥	純正UDチルト オイル(サービス工場で交換)	—	—	2年毎
冷却水	⑦	純正UDメカグーラント(LLC)	—	—	500,000km走行毎 または4年毎
フィルター類	エアフィルター	—	—	—	60,000km走行毎 または1年毎
	フューエル フィルター	—	—	—	エンジン オイル 2回交換毎
	エンジン オイル フィルター	—	—	—	エンジン オイル 交換毎
	パワー ステアリング オイル フィルター	—	—	—	60,000km走行毎 または1年毎
	トランスミッション オイル フィルター	—	—	—	トランスミッション オイル交換毎
	尿素水メイン フィルター	—	—	—	300,000km走行毎 または3年毎
	尿素水プレ フィルター	—	—	—	100,000km走行毎 または1年毎
	マフラー内蔵UDPC (UDバキューレート クリーニング)用 フィルター(清掃)	—	—	—	250,000km走行毎 または2年毎
エアドライヤー(乾燥剤)	—	—	—	100,000km走行毎 または1年毎	
オイル ミスト セパレーター(カートリッジ)	—	—	—	—	100,000km走行毎 または1年毎

エンジンオイル交換時期詳細

①燃費が3.0km/ℓ以上の車両についてオイル交換は70,000km毎に実施すると規定していますが、年間走行距離等によって、変動しますので注意願います。(詳細は以下)

- ①-1 年間走行距離が100,000km以下の車は56,000km(DH-2の場合は30,000km)毎に交換してください。
- ①-2 100,000kmを超える車両においては、条件Aまたは条件Bに該当する場合、70,000km毎でなく、56,000km(DH-2の場合は30,000km)毎に交換。
・条件A目つ条件Bに該当する場合、70,000km毎でなく、40,000km(DH-2の場合は20,000km)毎に交換。
条件A アイドリング割合(車両停止状態での稼働の割合)≥25%
条件B 以下の条件がひとつでも該当する場合
○3%以上の勾配が全走行区間の20%から35%以内 ○6%以上の勾配が全走行区間の1%から10%以内 ○9%以上の勾配が全走行区間の1%以内 ○最大勾配20%を走行する

②燃費が2.0km/ℓ以下～0.8km/ℓ以上の分類の中で、上記条件Bで使用する建設用車両および走行距離に比べてエンジン運転時間が相対的に長い車両(塵芥車、空港作業車、構内専用車等)は、走行距離以上にオイルが早く劣化しますので、以下の運転時間管理によるオイル交換を推奨します。

使用条件	エンジンオイルの種類	
	純正UDエンジンオイルメガマルチ VDS-4/DH-2	純正UDエンジンオイルエクストラマルチ DH-2
重負荷使用車 (燃費が2.0km/ℓ以上)	500時間運転または1年毎 但し、燃料消費が12,000ℓに達した時、期限内でも交換	200時間運転または1年毎但し、 燃料消費が8,000ℓに達した時、 期限内でも交換
激重負荷使用車 (燃費が1.5km/ℓ以上)	400時間運転または1年毎 但し、燃料消費が12,000ℓに達した時、期限内でも交換	
超激重負荷使用車 (燃費が0.8km/ℓ以上)		

管理方法	使用条件	年間走行距離	付帯条件	エンジンオイルの種類	
				純正UDエンジンオイル メガマルチ VDS-4	純正UDエンジンオイル エクストラマルチ DH-2
走行距離 で管理	軽負荷使用車 (燃費が3.0km/ℓ以上)	100,000km以下	規定無し	56,000km走行毎 または1年毎	30,000km走行毎 または1年毎
		100,000km超え	条件Aおよび条件 B共に該当しない	70,000km走行毎 または1年毎	40,000km走行毎 または1年毎
			条件Aまたは条件 B共に該当する	56,000km走行毎 または1年毎	30,000km走行毎 または1年毎
	中負荷使用車 (燃費が2.5km/ℓ以上)	規定無し	規定無し	56,000km走行毎 または1年毎	30,000km走行毎 または1年毎
		重負荷使用車 (燃費が2.0km/ℓ以上)	規定無し	規定無し	40,000km走行毎 または1年毎
エンジン 運転時間 で管理	重負荷使用車 (燃費が2.0km/ℓ以上)	規定無し	燃料総使用量 上限あり	500時間運転または1年毎 但し、燃料消費量が 12,000ℓに達した時、 期限内でも交換	200時間運転または1年毎 但し、燃料消費量が 8,000ℓに達した時、 期限内でも交換
	激重負荷使用車 (燃費が1.5km/ℓ以上)	規定無し		400時間運転または1年毎 但し、燃料消費量が 12,000ℓに達した時、 期限内でも交換	
	超激重負荷使用車 (燃費が0.8km/ℓ以上)	規定無し			

定期交換部品(以下の部品は整備工場にて交換してください)

部品名	交換時期				交換距離	備考
	1年	2年	3年	4年		
パワーステアリング用油圧ホース				☆		
パワーステアリング装置内部のゴム部品等				☆		
ブレーキホース(ゴムホース)		☆				
ブレーキ用エアバルブのゴム部品等		☆				
ブレーキロック用バルブのゴム部品等	☆					
ブレーキロック用圧カススイッチ		☆				
分解型ブレーキチャンバーのダイヤフラム		☆				
非分解型ブレーキチャンバー			☆			
ウエッジブレーキのエキスパンダー			☆			
エア式ストップランプスイッチ		☆				
ABSのモジュレーター		☆				
坂道発進補助装置用バルブのゴム部品等		☆				
燃料ホース				☆		
スターターモーターアッシー		☆				
エアコンプレッサー用ゴムホース(→エアドライヤー)		☆				ISS付車、2年または4万回使用時
DFP差圧センサーホース			☆			
ピントルフック用エアチャンバーのダイヤフラム		☆				ピントルフック付車
ファンベルト			☆		300,000km	GH11エンジン
					500,000km	GH13エンジン
ファンベルトオートテンショナー			☆		500,000km	
オルタネーターベルト			☆		300,000km	GH11エンジン
					500,000km	GH13エンジン
オルタネーターベルトオートテンショナー			☆		500,000km	

予防整備(プリベンティブ メンテナンス)

- ・車両の点検整備(定期点検、定期交換部品の交換)は車両を最適な状態に保ち、突発的な故障を未然に防ぎます。
- ・定期点検整備は今悪い箇所を整備するだけでなく、今後の劣化や摩耗の度合いを予測して予防的な整備をします。
- ・予防整備は大きな故障や余分な出費を防ぐとともに、次の定期点検整備までの安心を提供します。